

第 69 回日本弱視斜視学会総会 プログラム

第 38 回日本小児眼科学会総会と合同で行った。

日時：2013 年 7 月 5 日（金）・6 日（土）

会場：広島国際会議場

会長：第 69 回日本弱視斜視学会総会：長谷部 聡（川崎医科大学眼科学第 2 教室）

第 38 回日本小児眼科学会総会：木内良明（広島大学大学院医歯薬保健学研究院視覚病態学教室）

7 月 5 日（金）

◆一般口演「弱視」 9：00～9：40 第 1 会場

座長：臼井千恵（帝京大）

○O-1-1 高年齢児の弱視治療について

○大久保安希子、戸成匡宏、松尾純子、濱村美恵子、稲泉令巳子、南 稔浩、菅澤 淳、池田恒彦（大阪医科大学）

○O-1-2 片眼に先天性感染症が疑われる器質的異常を認めたが、遮蔽法にて視機能が向上した一例

○長屋佐千子、杵野久美子、佐川宏恵、伊藤博隆、杉浦澄和（刈谷豊田総合病院）

○O-1-3 常染色体優性視神経萎縮に斜視を伴った 1 家系

○青木弘美、横山麻未、大石陽香、木村 徹（木村眼科内科病院・検査科）

○O-1-4 Moore-Johnson 石川変法における臭化ディステイグミン点眼の作用

○田中郁美、内海 隆、森 恵理、飯田朋美（内海眼科医院）

◆一般口演「立体視」 9：40～10：20

座長：佐藤美保（浜松医大）

○O-1-5 遠見立体視の発達と加齢による変化

○林 麗如¹、林 振民^{1,2}、鈴木利根¹、山口真裕美²、仙田 翠¹、筑田 眞（1 獨協医科大学越谷病院、2 いきいき眼科クリニック）

○O-1-6 三桿法と静的立体視検査の相関

○松尾俊彦、根ヶ山 諒、長谷部佳代子（岡山大学）

○O-1-7 輻湊不全型間欠性外斜視における斜視手術前後での 3D 認識の変化

○増田明子、木村亜紀子、嶋田祐子、大北陽一、三村 治（兵庫医科大学）

○O-1-8 斜視における 3D 映像視聴と両眼視の関連

○矢ヶ崎悌司、松浦葉矢子、伊藤法子、大鋸桃代、家田恵子（眼科やがさき医院）

◆一般口演「屈折・調節・輻湊」 10：20～11：00

座長：内海 隆（内海眼科医院）

0-1-9 両眼波面センサーを利用した AC/A 比測定を試み

○横山彩子(大阪大学)

0-1-10 両眼波面センサーによる調節と輻湊の動的特性の評価

○神田寛行¹、山口達夫²、森本 壮¹、横山彩子³、西田幸二³、不二門 尚¹(1 大阪大学大学院医学系研究科感覚機能形成学、2(株)トプコン、3 大阪大学大学院医学系研究科感覚器外科学眼科)

0-1-11 進行性核上性麻痺にみられる輻湊障害・外斜視の成因機序・責任病巣を考える

○原 直人¹、鈴木裕美¹、小手川泰枝¹、君島真純¹、大野晃司¹、向野和雄¹、拮梗英幸²
(1 神奈川歯大横浜クリニック、2 横浜市立脳血管医療センター神経内科)

0-1-12 乳幼児光学系に対する生理的乱視の影響

○石井晃太郎¹、黒川和博²、大鹿哲郎¹(1 筑波大学眼科、筑波大 COG)、

◆日本弱視斜視学会受賞講演（弓削賞）

14：00～14：20 第1会場

座長：大月 洋（岡山済生会総合病院）

Phenotype-phenotype and genotype-phenotype correlations in patients with idiopathic superior oblique muscle palsy

大久保小百合（代理 松尾俊彦）

◆一般口演「検査法」 14：20～15：00

座長：林 孝雄（帝京大）

0-1-13 視線追跡装置で判定する乳幼児縞視力測定を試み

○佐藤友光子¹、渋谷洋輔^{1,2}、蜂巢建一³、田中明子¹(1 東京医科歯科大学、2 久喜総合病院、3 トビー・テクノロジー・ジャパン(株))

0-1-14 OCLUA を用いてハンフリー視野検査を行った心因性視覚障害の1例

○長谷川あや、大野雅子、奥芝詩子、今泉寛子(市立札幌病院眼科)

0-1-15 調節麻痺薬が乱視度数へ及ぼす影響

○今井俊裕¹、谷川優麻²、長田祐佳¹、徳武朋樹¹、渡邊三智子¹、長谷部 聡¹(1 川崎医科大学眼科学2、2 岡山大学医学部眼科)

0-1-16 「甲状腺眼症の垂直・回旋融像域の検討」

○嶋田祐子、木村亜紀子、寫岡 文、増田明子、三村 治(兵庫医科大学病院眼科)

◆一般口演「神経眼科」 15：00～15：40

座長：三村 治（兵庫医大）

0-1-17 核上性眼球運動障害に対する手術治療の検討

○大北陽一、木村亜紀子、三村 治（兵庫医科大学病院眼科）

○0-1-18 小児の同名半盲の4例と黄斑部の網膜神経節細胞の逆行変性の対応関係

○羅 錦營¹、羅 秀玉² (1ら(羅)眼科、2名古屋大学卒後臨床研修センター)

○0-1-19 手術時期の異なる2例のメビウス症候群の経過

○中野沙弥、野村耕治、大西 健、山崎悠佐(兵庫県立こども病院)

○0-1-20 パーキンソン病における眼所見の検討

○阿曾沼早苗¹、豊岡圭子²、佐古田三郎²、不二門 尚³ (1大阪大学眼科、2刀根山病院神経内科、3大阪大学感覚機能形成学)

◆一般口演「特殊斜視」 15:50~16:30

座長: 西村保裕(滋賀医大)

○0-1-21 内上方で固定した固定内斜視の一例

○佐々木 翔¹、林 孝雄^{1,2}、金子博行^{1,2}、中川真紀¹、臼井千恵¹ (1帝京大学医学部眼科、2帝京大学医療技術学部視能矯正学科)

○0-1-22 症候群性頭蓋縫合早期癒合症における外斜視およびV型斜視の原因

○松村 望¹、藤田剛史¹、平田菜穂子¹、小林真司² (1神奈川県立こども医療センター眼科、神奈川県立こども医療センター形成外科)

○0-1-23 眼窩腫瘍性病変に伴う内斜視と頭囲異常に内直筋後転と結膜弁移植で改善を得た1例

○太根ゆさ、児玉達夫、大平明弘(島根大学眼科)

○0-1-24 近視矯正によって内斜視が改善した双生児の1組

○橋本篤文¹、石川 均²、後関利明¹、戸塚和子¹、榊原七重²、清水公也¹ (1北里大学病院眼科、2北里大学医療衛生学部)

◆一般口演「斜視手術1」 16:30~17:20

座長: 矢ヶ崎悌司(眼科やがさき医院)

○0-1-25 下斜筋減弱術に上斜筋強化術を併用した下斜筋麻痺の10症例

○佐伯美和、山崎麻衣、原田祐子、澤田麻友、彦谷明子、堀田喜裕、佐藤美保(浜松医科大学医学部附属病院眼科)

○0-1-26 間欠性外斜視に対する追加手術の効果—初回手術との比較—

○守屋豪志、西山佳寿子、竹村 准、横山 連(大阪市立総合医療センター小児眼科)

○0-1-27 成人における大角度外斜視の手術成績と満足度調査

○斎藤 彩¹、後関利明¹、石川 均²、安藤和歌子¹、池田哲也¹、清水公也¹ (1北里大学病院眼科、北里大学医療衛生学部)

○0-1-28 間欠性外斜視の術後の戻りに対する近年の検討

○登澤達也、梅田千賀子、山下祐一、佐藤彰子(眼科杉田病院)

○0-1-29 成人外斜視の手術前後における両眼視機能の改善について

○菅澤 淳、大久保安希子、戸成匡宏、松尾純子、清水みはる、筒井亜由美、真野清佳、池田恒彦(大阪医科大学眼科)

◆一般口演「斜視手術2」 17:20~18:00

座長：三宅三平（眼科三宅病院）

0-1-30 斜視手術を行った網膜異常対応の2症例

○三浦彩加¹、中川真紀¹、臼井千恵¹、林 孝雄^{1,2}（1 帝京大学医学部眼科、2 帝京大学医療技術学部視能矯正学科）

0-1-31 外転神経麻痺に外眼筋移動術を施行後、長期経過観察した3例

○東山智明、西田保裕、村木早苗、大路正人（滋賀医科大学眼科）

0-1-32 当院における成人斜視手術の統計

○玉城和範¹、根岸貴志¹、鈴木貴英¹、藤巻拓郎¹、玉城宏一^{1,2}、村上 晶¹（1 順天堂大学眼科、2 玉城眼科）

0-1-33 後天性両側上斜筋麻痺に対する手術結果の検討

○鷺山 愛、稲垣理佐子、沖田真祐子、原田祐子、澤田麻友、彦谷明子、堀田喜裕、佐藤美保（浜松医科大学医学部附属病院眼科）

7月6日（土）

◆シンポジウム 「視覚中枢神経の可塑性からみた弱視」 9:00~10:40 第1会場

座長：大月 洋（岡山済生会総合病院）

S-1-1 弱視における対光反射とOCT

三木淳司(川崎医科大学眼科)

S-1-2 臨界期の分子メカニズム—モデル動物からの知見—

杉山さやか（新潟大学大学院医歯学総合研究科神経発達研究室）

S-1-3 弱視治療の新しい可能性—見えない線が見える機能との関係

溝部恵子(京都第二赤十字病院眼科)

S-1-4 弱視の症状理解と治療開発：実験心理学的アプローチ

前原吾郎（神奈川大学人間科学部人間科学科）

◆招待講演 14:25~15:25 第1会場

座長：長谷部 聡（川崎医大）

「Optical Pearls and Pitfalls in Strabismus and Amblyopia」

（斜視・弱視診療における光学的なコツと落とし穴）

David Guyton（The Zanvyl Krieger Professor of Pediatric Ophthalmology
The Johns Hopkins Hospital, Wilmer Eye Institute）

◆学術展示

学術展示・展示会場

- P-1 眼鏡装用及び健眼遮閉法を用いて視力改善を得た成人不同視弱視の1例
○上林功樹、横山利幸（順天堂大学練馬病院眼科）
- P-2 外斜視手術後に視力が向上した片眼性心因性視覚障害の1例
○新保百恵、宇田川さち子、杉山能子、大久保真司、吉村美香、杉山和久（金沢大学眼科）
- P-3 視力の成長応援手帳の試作
○鈴木宏明^{1,2}、嶋田瀬於奈¹、佐渡一成³（1 島田眼科医院、2（有）コンタクトレンズいわきラボラトリー、3 さど眼科）
- P-4 学校健診で発見された視機能低下による読み困難を持つ児童の1例
○大嶋有貴子¹、濱田恒一¹、庄司ふゆき¹、守田好江²（1 医療法人ハマダ眼科、2 Gemstone Foundation Research Institute）
- P-5 眼科健診から専門医を受診した小児の検討
○石井雅子^{1,2}、落合 峻²、松浦将人²、福地健郎²（1 新潟医療福祉大学、2 新潟大学眼科）
- P-6 3歳児健診におけるエミリーA09, FR-5000, レチノマックスで測定した測定値の検討
○野原雅彦（丸子中央総合病院眼科）
- P-7 政府調査統計による学校健診視力の経年推移と関係因子の検討
○杳田亨二¹、横山 連²（1 まつだ眼科、2 大阪市立総合医療センター小児眼科）
- P-8 小児の屈折検査におけるシュワサイトオートレフラクタの有用性
○蔭山光代、廣岡一行、藤原篤之、森田美沙子、脇本洋子、真鍋沙季、泉端佐枝子、三崎佳奈（香川大学医学部附属病院眼科）
- P-9 斜視スクリーニングのための自記式質問表の開発と有効性の検討
○後関利明^{1,2}、石川 均^{1,3}、戸塚和子¹、池田哲也¹、清水公也¹（1 北里大学眼科、2 北里大学メディカルセンター眼科、3 北里大学医療衛生学部視覚機能療法学）
- P-10 眼軸長と角膜曲率半径による調節麻痺下等価球面屈折値の推測
○森 隆史¹、近藤剛史¹、橋本禎子²、八子恵子³、石龍鉄樹¹（1 福島県立医科大学眼科、2 桜水さかい眼科、3 北福島医療センター）
- P-11 小児白内障術後に長期経過観察できた3症例の近時曲線による屈折変化について
○佐橋一浩、堅田裕美、森 敦子、鳥居良彦、佐橋和子、廣瀬浩士（国立病院機構名古屋医療センター眼科）
- P-12 MRIによって確定された上斜筋麻痺の1例
○田幡くり奈¹、西村香澄¹、尾花 明¹、佐藤美保²（1 聖隷浜松病院眼科、2

浜松医科大学)

- P-13** 北里大学病院における **Duane Syndrome** の臨床所見
○戸塚和子¹、石川 均²、後関利明¹、池田哲也¹、榊原七重²、橋本篤文¹、戸塚 悟¹、清水公也¹ (1 北里大学病院眼科、2 北里大学医療衛生学部)
- P-14** 外傷後外眼筋麻痺を初発症状として発症した重症筋無力症の 1 例
○石倉良子¹、唐下千寿¹、井上幸次¹、佐々木勇二²、大野耕策³ (1 鳥取大学眼科、2 山陰労災病院眼科、3 鳥取大学脳神経小児科)
- P-15** メビウス症候群に伴う先天性外転神経麻痺 2 例 4 眼の手術経験
○宮下博行¹、早津宏夫^{1,2}、妹尾 正¹ (1 獨協医科大学眼科、2 早津眼科医院)
- P-16** 固視眼による斜視角の違いを示した間欠性外斜視の 1 例
○次田 舞、大野雅子、渡邊真弓、今泉寛子 (市立札幌病院眼科)
- P-17** 先天性上斜筋麻痺に伴った上直筋付着部異常の 1 例
○峰いずみ、川田浩克、錦織奈美、福士直子、大黒 浩 (札幌医科大学眼科)
- P-18** 遠視矯正により外斜視角の減少が見られた 1 例
○松井孝子¹、安田節子¹、渡部広史¹、石川 均²、吉富健志¹ (1 秋田大学眼科、2 北里大学医療衛生学部)
- P-19** 外斜視手術後に感染性強膜炎を呈した 1 例
○岩田明子、大串陽子、小木曾正博 (善通寺病院眼科)
- P-20** 下斜筋の単独麻痺に対し上直筋減弱術を行った 1 例
○毛塚由紀子、出口雄三、廣田亜沙都、相原久美、金谷まり子、堀 裕一、前野貴俊 (東邦大学医療センター佐倉病院眼科)
- P-21** 西田法を施行した下直筋低形成の 1 例
○取出 藍^{1,2}、神部友香¹、根岸貴志²、藤巻拓郎²、村上 晶² (1 埼玉県立小児医療センター眼科、2 順天堂大学医学部附属順天堂医院眼科)
- P-22** 成人固定内下斜視の新技术法：羅式上・外直筋支持組織修復法の長期観察例
○羅 錦營 (ら (羅) 眼科)
- P-23** 医原性上直筋損傷に水平筋全幅移動術を施行した 1 例
○渡邊志穂¹、落合典子¹、野田理恵¹、河上なつみ²、岡山裕子²、児玉良太郎² (1 久留米大学医療センター、2 久留米大学)
- P-24** 麻痺性外斜視に対する異なる素材での骨膜固定術
○佐々木知佳¹、西村香澄¹、嘉島信忠²、尾花 明¹、佐藤美保³ (1 聖隷浜松病院眼科、2 聖隷浜松病院眼形成眼窩外科、3 浜松医科大学眼科)
- P-25** 長眼軸による固定内斜視に対する上・外直筋連合術の治療効果
○中井義典、稗田 牧、中村 葉、木下 茂 (京都府立医科大学眼科)

P-26 間欠性外斜視の前後転術における最適な術量を推測する公式

○濱崎一郎¹、戸島慎二¹、宮田 学¹、古瀬 尚¹、長谷部 聡²、大月 洋³ (1 岡山大学眼科、2 川崎病院眼科、3 岡山済生会病院眼科)

P-27 斜視手術の周術期管理に関する全国調査

○根岸貴志¹、藤巻拓郎¹、佐藤美保²、村上 晶¹ (1 順天堂大学眼科、2 浜松医科大学眼科)

P-28 広島大学病院における成人外斜視の手術成績

○佐藤佑二、山根淳司、横山健治、横山知子、木内良明 (広島大学病院眼科)

P-29 成人恒常性外斜視の発症年齢と斜視手術前後の両眼視機能

○吉村美香、宇田川さち子、杉山能子、清水ふき、齋藤綾奈、杉山和久 (金沢大学眼科)

P-30 大塚眼科病院におけるフレネル膜プリズム貸出の試み

○松本奈緒美、松下玲子、梅原杏子、堀 祐子、中田つかさ、松下卓郎 (大塚眼科病院)

P-31 外斜視術後内斜視の斜視角の変化について

○青葉香奈¹、長谷部佳世子¹、徳武朋樹²、濱崎一郎¹、長谷部 聡²、白神史雄¹ (1 岡山大学医学部眼科、2 川崎医科大学眼科学 2)

◆講習会 17:15~18:45 第1会場

座長：木村 徹 (木村眼科内科病院)

K-1-1 小児の神経眼科

柏井 聡 (愛知淑徳大学クリニック視覚科学)

K-1-2 斜視・弱視クリニックでみる視神経から中枢疾患

中馬秀樹 (宮崎大学医学部感覚運動医学眼科)